

# 中部大学のFD活動

興味を持って  
将来に役立つ



学生の成長を  
感じられる



“魅力ある授業”をつくるために

# 『魅力ある授業づくり』のために



中部大学では、FD(Faculty Development)の重点目標として『魅力ある授業づくり』を掲げ、すべての教員がFD活動へ積極的に参加できるように、様々なプログラムを用意しています。

## 『魅力ある授業づくり』プログラム

本学FD・SD委員会が主催するFDプログラムへ参加します。

### 修了要件

3年以内に、必須プログラムを含むFDプログラムに参加し、**15ポイント**以上取得していること。

### 必須プログラム

#### 授業サロン or 全学公開授業での授業公開

※個人で授業を持たない教員等は、キャリアアッププログラムで行うマイクロ・ティーチング関連のプログラムへの参加で代替可能です。

／ 新任の方はここからスタート ／

## 新任教員向けFDプログラム


### 対象者

高等教育機関における教育歴（非常勤含む）が通算**3年**以下の、助教以上の専任教員

※年齢・前職は問いません。

※センター・研究所等の所属で授業を持たない教員の他、準専任、助手や任期制教員（嘱託教員、特任、OPELT教員等）は任意受講です。

### 修了要件

赴任後**3年**以内に必須プログラムを含む対象のFDプログラム（）に参加し、**11ポイント**以上取得していること。

### 必須プログラム

#### 新任教員説明会 & キャリアアッププログラム

※キャリアアッププログラムは、授業技術2回、話し方1回、学生対応1回の計4回受講が必要です。

規定の修了要件を満たした方には、その努力を称え修了証が授与されます

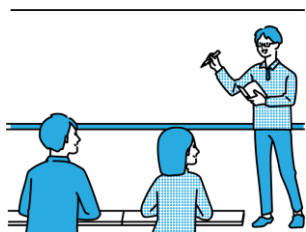


# 中部大学のFDプログラム

## 授業サロン

5ポイント

分野・文理の壁を越えた教員同士で行う、  
“ワンキャンパスの中部大学”ならではのプログラムです。



参加者の教員（原則5人）が  
互いの授業を見学します



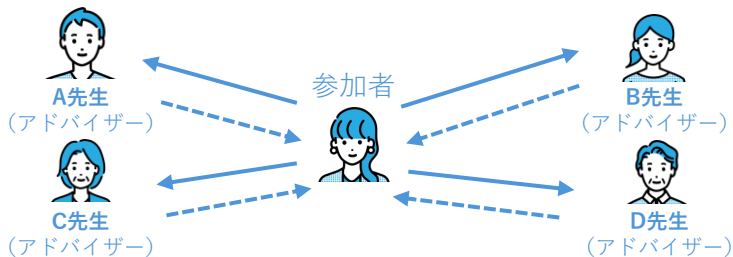
授業運営や学生対応について  
意見交換をします

2025年度から新方式がスタート！

### 教育活動顕彰制度受賞者がアドバイザーとして参加します

参加者はアドバイザーに授業を公開し、授業改善のためのフィードバックを受けます。また、アドバイザーの授業を見学することができます。

開催イメージ



### 参加者の声



授業づくりの悩みを気軽に相談できました。  
大先輩の授業も見学できて勉強になりました。

具体的なアドバイスがいただけ、学生による  
授業評価のポイントがアップしました！



学部を超えた  
教員ネットワークを  
構築できます



## 全学公開授業

### 授業公開

2ポイント

授業の課題を明確にし、抱えている問題や  
悩みに関するアドバイスを得的場として、  
授業を全学に対して公開します。

### 授業見学



1ポイント

自身の授業の改善点のヒントを見つける  
ことができます。  
見学後は所定の「コメントシート」を提出  
します。

## キャリアアッププログラム

1回受講につき2ポイント

ワークショップ形式で行う、実践的なプログラムです。

### ▼3つのテーマで開催します



#### 話し方

滑舌や発声方法、話の組立て方、人前で話す際のテクニック

#### 授業技術

アクティブ・ラーニング、ルーブリックを用いた評価方法  
シラバスの書き方、アサーション等のコミュニケーション手法

#### 学生対応

学生からの相談への対応方法、ハラスメント防止に関する基礎知識

## FDカフェ

2ポイント

”気楽にカフェにいるように”、授業づくりや学生の多様化等のテーマに沿って、教職員が自由に意見交換をします。

## 新任教員説明会

1ポイント

本学の教学・FD活動の趣旨や内容について理解を深めます。

## FDオンデマンド講義

1科目受講につき1ポイント※

全国私立大学FD連携フォーラムが運営する「実践的FDプログラム」のオンデマンド講義を視聴します。



※視聴後、1分野（科目）につき1枚「視聴報告書」を提出すると、1ポイント付与されます。

## FD・SDフォーラム、講演会

1ポイント

大学教育等の改革・改善・質的向上を目的として、他大学での実例をはじめ、教育活動の報告や紹介、意見交換等を行います。

### 学外のFD関連の学会・フォーラム等に参加

1ポイント

参加後、学部・学科等を対象とした報告会を開催し、所定の「報告会実施報告書」を提出します。

### 学内のFD関連企画に参加

1~2ポイント※

全学の教職員対象で事前にメール等で案内されている企画が対象です。  
※講演・事例報告等の座学：1ポイント、ワークショップ：2ポイント



## FDプログラム年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新任教員説明会	開催											
FDカフェ	開催											
全学公開授業		実施者募集	見学者募集	開催(1-2回)			実施者募集	見学者募集	開催(1-2回)			
授業サロン		参加者募集	開催	意見交換会			参加者募集	開催	意見交換会			
キャリアアップ(話し方)			参加者募集	開催1-2回							参加者募集	開催1-2回
キャリアアップ(授業技術)				参加者募集	開催1-2回						参加者募集	開催1-2回
キャリアアップ(学生対応)				参加者募集	開催							
オンデマンド講義	受講者募集	受講期間									報告書提出	

## 教育活動顕彰制度

中部大学における教育活動の分野において、優れた功績を挙げた教育職員を顕彰します。

### 教育活動優秀賞

教育活動全般を総合的に評価し、特に優れた活動をした教育職員を表彰します。

#### 評価方法

学部におけるポイント（60）と大学におけるポイント（40）を併せて総合的に行います。

受賞者には栄誉を称え、記念の盾が贈呈されます

実施要項等、詳細はこちら▶▶



### 教育活動特別賞

特筆すべき教育活動実績を挙げた教育職員等を表彰します。

#### 評価方法

推薦書および提出された資料に基づき行います。



## 顕彰制度に関するFD活動

### 授業評価

各学期末に、原則として学部対象のすべての授業科目に対し、「学生による授業評価」「教員による授業自己評価」をWebにて共通設問で実施します。

授業評価の結果は、今後の授業改善のための資料や、教育活動顕彰制度のポイントとして活用します。



結果はWebサイトにて公開しています

在学生・教職員向けには、学生の皆さんから寄せられた自由記述のまとめ、教員からのコメントも公開しています。

詳細はこちら▶▶



# 『中部大学教育研究』

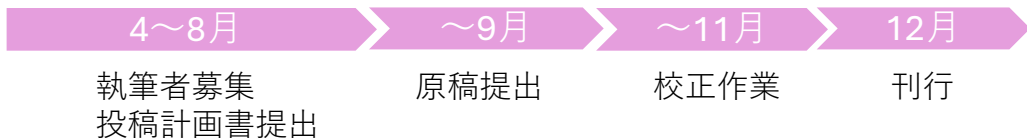
大学教育の理念・手法・改善策などを論じ合う場を提供し、教育改善・質的向上に役立てるために刊行しています。

## ● 掲載内容

研究論文 / 実践研究・実践報告 / 教育資料 / 教育スケッチ（提言、海外便り、書評、エッセイなど）



## ● 刊行までのスケジュール



## 教育活動顕彰制度に加算されるポイント

研究論文  
実践研究・実践報告  
教育資料 } 3ポイント

教育スケッチ・・・1ポイント

※共著者は1/2で加算されます。

過去の内容は  
Webサイトより  
ご覧いただけます



## そのほか中部大学が提供しているシステム

### CUループリックライブラリ

作成したループリックの登録、他の教員が公開しているループリックの閲覧が可能です。



### Cumoc（キューモ：Chubu University Mobile Clicker）

中部大学が提供している「授業改善アンケート」システムにおいて、受講生がスマートフォン等を利用して回答するクリッカー機能です。作成したアンケートに対する受講生からの回答をリアルタイムに集め、結果を一緒に確認しながら授業をすることができます。

そのほか、授業オープン化制度など様々な『魅力ある授業づくり』のための仕組みをご用意しています！



詳細はこちら▶▶▶





中部大学



ポイントの取得状況、制度・システムについてのご質問は  
こちらまでお気軽にご連絡ください



中部大学 大学企画部 大学企画課 (2号館3階)

0568-51-4434 (直通) [info-kikaku@fsc.chubu.ac.jp](mailto:info-kikaku@fsc.chubu.ac.jp)

